

# 転倒転落防止情報25

## 情報共有ファイルをご存じですか？

病棟から検査に出棟した際、情報伝達不足により転倒のリスクを把握できないまま検査台に移動し、転倒してしまうことがあります。

そこで、平成24年に転倒転落事故防止委員会では、転倒のリスクを他部署に知らせるツールとして、「情報共有ファイル」を作成しました。

残念ながら周知されていない現状がありますが、出棟先では大変有用なツールです。患者の安全確保のために、ぜひご活用ください。

### <使用例>

- ①看護師は、検査出棟準備の際に介助や注意が必要な患者の検査案内票を情報共有ファイルに挟む。
- ②患者を搬送する職員(看護師・看護補助者)や、情報共有ファイルを受け取った職員(出棟先の職員)は、転倒のリスクがある患者であると認識して対応する。
- ③情報共有ファイルは、お迎えの際に病棟職員が持ち帰る。

ちゃんと転倒の  
リスクを伝えな  
きゃ



<情報共有ファイル>

この黄色いファイルは  
転倒のリスクがある  
患者さんだ！  
気をつけよう！



**情報共有ファイルがない病棟は  
医療安全管理室までご連絡ください**